



みつみ福祉会情報誌 フォーミー・トゥーミー

2020年2月 vol.39

pick up



pick up

Contents

ご挨拶	専務理事 吉見直人	…	2
各施設トピックス		…	3



ご挨拶

専務理事 吉見直人

昨年は令和新時代を迎え、今年令和2年は、東京オリンピック・パラリンピック夏季大会が開催される記念の年となります。東京での五輪開催は、1964年(昭和39年)以来56年ぶり2回目で、世界各地から大勢のアスリートや観客達がこぞって日本にやってきます。「お・も・て・な・し」で名を馳せた「JAPAN」が、名実ともにおもてなしの心で全世界の方々を受け入れながら全世界に「JAPAN」の力を知らしめる機会となります。

昨年のお話になりますが、「ラグビーワールドカップ」では、日本が-host国を務めながら、ベスト8に名を連ねる快進撃を果たしたことは、記憶に新しいところです。

「ONE TEAM」を合言葉に、多様な国出身の選手たちが「日本」の桜ジャージを着て、どこにも押し負けない戦略を練り、勝利を目指す姿は、日本人としての誇りを奮い立たされました。東京オリンピック・パラリンピック夏季大会でも、同様に日本選手たちの大活躍が大いに期待されます。1月から新型コロナウイルスのニュースが毎日のように流れ、国内感染の状況によっては開催期間や開催自体に影響が出ないか心配されるところですが、無事に開催できることを願わずにいられません。

一方で、私たち福祉の業界を見てみると、慢性的な介護人材の不足から事業の展開を諦めざるを得ない法人のニュースが流れる中、私たちは身近に起こっている福祉のニーズにどう向き合うかという「戦略」というより、どうしたら事業を継続できるかという「生命線の維持」に躍起になっている現状を痛感しています。

事業所や法人レベルで導ける解決の答えは今のところありません。が、しかし、事業の継続性、公共性を維持し続ける使命も私たちは持ち合わせています。今こそ職員が「ONE TEAM」となって、苦難を押し返す時ではないかと思えます。

大相撲では、炎鵬が小兵ながら小気味の良い取り口で人気です。どこかでコマーシャルに使用されていた炎鵬へのメッセージが目にとまったので紹介します。

(右と左の文章は、上下をひっくり返したものです。)

さあ、ひっくりかえそう

大逆転は、起こりうる。
わたしは、その言葉を信じない。
どうせ奇跡なんて起こらない。
それでも人々は無責任に言うだろう。
小さな者でも大きな相手に立ち向かえ。
誰とも違う発想や工夫を駆使して闘え。
今こそ自分を貫くときだ。
しかし、そんな考え方は馬鹿げている。
勝ち目のない勝負はあきらめるのが賢明だ。
わたしはただ、為す術もなく押し込まれる。
土俵際、もはや絶体絶命。

土俵際、もはや絶体絶命。
わたしはただ、為す術もなく押し込まれる。
勝ち目のない勝負はあきらめるのが賢明だ。
しかし、そんな考え方は馬鹿げている。
今こそ自分を貫くときだ。
誰とも違う発想や工夫を駆使して闘え。
小さな者でも大きな相手に立ち向かえ。
それでも人々は無責任に言うだろう。
どうせ奇跡なんて起こらない。
わたしは、その言葉を信じない。
大逆転は、起こりうる。

わかば保育園 祖父母と4・5歳児の園児でお餅つき大会をしました

杵を持ってお餅をついてくれるおじいちゃん、手水をしてくれるおばあちゃん。そして、祖父母の方と一緒に杵を持って「よいしょ、よいしょ」と元気な子どもたちの掛け声がホールに力強く響き渡りました。お餅は、おばあちゃんたちに丸め方を丁寧に教えてもらいながら約800個丸めました。今では家庭であまり見られなくなった「お餅つき」。子どもたちはもちろん、祖父母の方も「孫と一緒にできて楽しかった」「嬉しかった」と喜んでおられました。春の親子米作り体験で田植えを覚えてもらっている遷喬ふぁーむの皆様にも参加していただき、「いつもありがとう」と感謝の気持ちを伝えることができました。

会食には祖父母・保護者、総勢200名の方が笑顔で参加してくれました。つきたてのお餅は、ぜんざいとお雑煮にし、美味しくいただくことができました。



認定こども園みつみ

地震の避難訓練をしたよ

毎年阪神淡路大震災が起きた日を「地震の避難訓練の日」として決めて行っています。

9時30分に「地震です。地震です。」の放送とともに子供たちは先生に駆け寄り、机の下にもぐる子、どうしたらいいかわからない子も、「園庭に集まります。」の放送で一斉に園庭に集まりました。およそ5分でみんなが集まれて、先生のおはしも（押さない 走らない 静かに 戻らない）を確認しました。神戸の方角にみんなで黙とうをして亡くなった方や、今も生活を頑張っている人たちに力を届けました。



ききょうの杜



10月20日(日)に「紅葉まつり」を開催しました。当日は天候に恵まれ、地域の子供会を含めて200名近くの参加者があり盛んに盛り上がりました。屋台では、王道のきつねうどん、カレーライス、流行りのタピオカドリンク、チーズハットグ等に加え、淑徳高校調理部にお好み焼きを提供して頂きました。ステージでは、余興ボランティアによる和太鼓演奏やピアノ演奏、ご利用者様にリズム体操の披露をして頂きました。また、移動動物園に来てもらいモルモット、陸ガメ、ウサギなどの小動物にふれあえるコーナーを設けました。動物が好きな地域の子供達やご利用者は大変喜んでおられました。行事終了後には「食事が美味しかった」、「動物が可愛かった」等の声が聞かれました。

サポートハウスけいあい

令和1年11月23日 地域交流会を開催し、福知山市猪崎地区老人会様をご招待し、みつみ学苑 音楽療法士の有田知絵講師による音楽療法では、珍しい楽器演奏の体験やリズム体操を取り入れ心身共にリフレッシュできる時間でした。

その後、茶話会では、顔見知りの方も増え、楽しい会となりました。

サポートハウスけいあいでは、地域の方との交流会を通して、地域とのつながりを大切にさせて頂いております。



春日育成苑

今年も春日育成苑では野村地区で開催された1月10日戎まつりに参加しました。地域の方に喜んでいただく為にたいやきの露天を開き低価格で販売いたしました。「毎年楽しみにしている「安くて美味しいね」とたくさんの喜びの声も頂いています。

また、地区から委託を受けて作成した吉兆も店頭並び、多くの方が商売繁盛を願いご購入されていました。野村若人の会が主催で行なわれる「福男・福女えらび」では今年の干支にちなんでねずみの仮装で催しを盛り上げました。

日々、お世話になっている地域の皆様へ少しでも感謝の気持ち伝わるようにと願いながら職員一同、尽力させていただきました。



春日学園



春日学園では、年に2~3回おはなし会を行っています。

地域の親子への余暇提供と春日学園認知度の向上を目的としており、最近では1月18日にハートフル春日（同町内の施設）で実施しました。「冬のおはなし会」にぴったりの寒い気候の中、3組の親子や読み聞かせボランティアをしている方、子育て支援に興味のある一般の方など、12名の方にご来場いただきました。

初参加の方が多く、以前開催した親子遊びに参加された親子がいらっしやり、

「日中過ごす場所がありとても助かりました」という声を聴けたこともうれしく思いました。

久しぶりの開催で職員も緊張気味でしたが、ダンスや絵本を使ったふれあい遊び、大型絵本の読み聞かせを通して、参加された方たちと笑顔や温かい空間を共有することが出来ました。

ケアハウスとだ・認知症高齢者グループホームとだ

今年の夏は関東地方で台風19号をはじめとする大きな災害に見舞われましたが、戸田地区では一回の避難で終わることとなり、建物、ご利用者共に被害なく台風シーズンを乗り越えることができました。由良川堤防工事も着実に進展していますが、油断なく対応してまいります。

今年度は畑の作物も出来がよく、春にわかば保育園の園児達と植えたさつま芋が大きく実り、たくさん収穫することができました。各種行事の食材としてご家族へも振る舞い、実りの秋を味わいました。

各地で被災されました皆様におかれましては、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。



デイサービスセンターおがわの里

2020年1月15日に特養のご利用者をデイに招き、合同でとんど焼きを行いました。当日は、天気は良かったものの外気が冷たかった為、デイルームに席を設け、室内よりとんど焼きを見学して頂きました。安全面を考慮し、大きな火にならないようにした事で少し見ごたえには欠けたと思われていましたが、ご利用者の方からは、「久しぶりに見れた。」「また、来年もお願いするね。」と声を喜びの声をかけて頂きました。



11月2日(土)おがわの里サポートセンターでは、今年度も依頼をいただき、地域貢献事業として山南町やまなみホールで開催されたボランティア祭りに参加させていただきました。昨年度まではバルーンアートのみでしたが、今回はおもちゃやお菓子などが当たるガチャガチャも準備しました。バルーンアート、ガチャガチャともに無料で提供させていただき、昨年より多く準備していましたが、天候にも恵まれ地域の家族連れが多く来場されて、午前中のうちに準備していた物がなくなりました。短い時間でしたが多くの子どもたちに楽しんでいただきました。



みつみ学苑

令和元年12月27日 地域のボランティアさん10名にご協力頂き、みつみ学苑 地域交流ホームにて迎春準備を行いました。餅つきと赤飯を作りました。赤飯は地元岩屋の小豆、もち米を使ったものです。その赤飯は生活介護事業所の紙すき作業で作った紙で包み、小川地区の独居老人のお宅に民生委員さんの協力を得てお届けさせていただきました。



生活介護事業所しんあい

ヤンマーミュージアムへ行ってきました。

生活介護事業所しんあいでは御利用者の日中活動のレクレーションとして課外活動に取り組みました。参加された御利用者からは外出先で食べるご飯は美味しいといった意見やクレーン操作が難しかったなど今回のレクレーションを通じた体験にとっても喜んでいただきました。



三愛荘 庵我神社例大祭

4年に1度の庵我神社例大祭で神輿が三愛荘まで巡航しました。今年は庵我地域地区福祉推進協議会にも参画し、三愛荘にも神輿を上げて頂くこととなりました。当日、ご利用者の皆様は神輿(子供神輿)を観覧され、手拍子や掛け声を出し、大変喜んで頂きました。

毎年恒例のあんがふれあい祭りでは地域貢献事業の一環として、庵我会館にてポップコーンを来場者に提供いたしました。

作りたてのポップコーンに笑顔も見られました。たくさんの方の方に喜んで頂きました。



平成 30 年度みつみ福社会後援会決算書

科 目	予 算 額	決 算 額	差 引 額
会費収入	4,847,000	4,714,000	133,000
普通会費	4,846,000	4,714,000	132,000
一般	600,000	513,000	87,000
職員	1,450,000	1,405,000	45,000
幹部職員	250,000	205,000	45,000
一般職員	1,200,000	1,200,000	0
保護者会	2,796,000	2,796,000	0
ききょうの杜	768,000	768,000	0
春日育成苑	1,080,000	1,080,000	0
みつみ学苑	948,000	948,000	0
賛助会費	1,000	0	1,000
利用者	1,000	0	1,000
雑収入	1,000	250	750
雑収入	1,000	250	750
当期収入額計(1)	4,848,000	4,714,250	133,750
事務費支出	81,000	24,401	56,599
旅費	1,000	0	1,000
一般物品費(消耗品費)	5,000	0	5,000
会議費	25,000	15,434	9,566
役務費(手数料)	20,000	8,967	11,033
雑費	30,000	0	30,000
事業費支出	5,080,000	5,060,000	20,000
援助費	5,000,000	5,000,000	0
印刷製本費(機関紙発行)	60,000	60,000	0
障害者スポーツ	20,000	0	20,000
当期支出額計(2)	5,161,000	5,084,401	76,599
当期収支差額(3) = (1) - (2)	-313,000	-370,151	57,151
前期繰越金(4)	1,551,626	1,551,626	0
次期繰越金(5) = (3) + (4)	1,238,626	1,181,475	57,151

みつみ福社会後援会資産状況表

平成 31 年 3 月 31 日現在

区 分	前年度末残高	当年度末残高	差引残高
資産の部	6,551,626	6,181,475	-370,151
普通預金	4,025,158	3,549,793	-475,365
定期預金	2,526,468	2,526,682	214
未収金	0	105,000	105,000
純財産の部	6,551,626	6,181,475	-370,151
積立金	5,000,000	5,000,000	0
繰越金	1,551,626	1,181,475	-370,151

令和元年度みつみ福祉会後援会予算書

科 目	予 算 額	30年度決算額	差 引 額
会費収入	4,752,000	4,714,000	38,000
普通会費	4,751,000	4,714,000	37,000
一般	550,000	513,000	37,000
職員	1,405,000	1,405,000	0
幹部職員	205,000	205,000	0
一般職員	1,200,000	1,200,000	0
保護者会	2,796,000	2,796,000	0
ききょうの杜	768,000	768,000	0
春日育成苑	1,080,000	1,080,000	0
みつみ学苑	948,000	948,000	0
賛助会費	1,000	0	1,000
賛助会員	1,000	0	1,000
雑収入	1,000	250	750
雑収入	1,000	250	750
当期収入額計(1)	4,753,000	4,714,250	38,750
事務費支出	51,000	24,401	26,599
旅費	1,000	0	1,000
一般物品費(消耗品費)	5,000	0	5,000
会議費	25,000	15,434	9,566
役務費(手数料)	10,000	8,967	1,033
雑費	10,000	0	10,000
事業費支出	5,080,000	5,060,000	20,000
援助費	5,000,000	5,000,000	0
印刷製本費(機関紙発行)	60,000	60,000	0
障害者スポーツ	20,000	0	20,000
当期支出額計(2)	5,131,000	5,084,401	46,599
当期収支差額(3) = (1) - (2)	-378,000	-370,151	-7,849
前期繰越金(4)	1,181,475	1,551,626	-370,151
次期繰越金(5) = (3) + (4)	803,475	1,181,475	-378,000

平成30年度 みつみ福祉会後援会活動協賛事業所 (順不同)

業 者 名	業 者 名
丹波製麺所	(株)ティー・ユー・ティー
(株)横谷モータース	(有)エース健康食品
(株)たんぼぼ	山南電化サービス
SE洗機(澤野令行)	篠川畳店
JA丹波ひかみ	大喜自動車工業(株)
(株)中庄本店	安田技工
(株)東兵庫魚菜	(株)カマタニ
八千代ケアサポート(株)	(株)ヒロヒューマ
ライズメディコ(株)	(株)光洋・ディスプレイス
株式会社杉本設備	(株)関西旅行社
電化ランドおおつき	村上廣治商店
(株)みどり防災	(株)吉住工務店
中兵庫信用金庫 春日支店	(株)森田工務店
谷川設計事務所	福大商事(株)
京都北都信用金庫 岡ノ町支店	藤原モータース
京滋ヤクルト販売(株)	日清医療食品(株)
(株)伊藤・梅原建築設計事務所	(株)コーシン
(株)柏原工務店	社) 京都微生物研究所
(株)中川工務店	(株)石坪
黒庄薬局	山下青果
(株)こじま	北半
(有)福知山フレッシュフーズ	伊豆冷凍食品(株)
(有)高木精肉店	河田牛乳店
(株)高見組	(株)研修社
(株)山寅組	(有)サントエイ

あとかき

今回の広報では秋から冬にかけて、各事業所での行事についてご紹介をさせていただきました。ボランティアの方や地域の方をお招きした行事や、旅行の報告、年末年始の行事など事業所の様子を感じていただけたと思います。ご利用者、ご家族はもちろんのこと、地域の方からも愛される法人・事業所となる様、職員一同日々のサービスに取り組んで参りますので、これからもご支援、ご協力をよろしくお願い致します。巷では新型肺炎のニュースで持ち切りです。不要不急の外出等を控えてウィルスの蔓延の予防に努めましょう。

みつみ福祉会情報誌

フォーミー・トゥーミー vol.39
2020.2月発行

発行所：社会福祉法人 みつみ福祉会
発行人：婦木 治
〒669-4132
兵庫県丹波市春日町野村 65-1 番地
TEL 0795-75-0314
FAX 0795-75-1694
URL <http://www.mitsumi.or.jp>



掲載した写真等は、個人情報保護法により、ご本人、ご家族のご理解の上使用しております。